

## 静岡大学ゆかりの会 メールマガジン

~静大探検隊~



「大学ミステリー ~SHIZUDAIの謎に迫る~」

こんにちは!今月のメールマガジンのお時間です。今回は「人文D棟の謎」の続きをお送りします。第二回は人文社会科学部1年小出陽大がレポートします。

※みなさん覚えていますか!人文D棟の謎を追う企画の続編です! しばらく時間が空いてしまって忘れている方もいると思うので、以下の記事を おさらいしておいてください~!

https://p.bmb.jp/bm/p/bn/htmlpreview.php? j=shizuokakikin01&no=all&m=30&h=true

## 【DAY2】大学の歴史、資料を見てみよう!

ガチャ...

???「よく来たね」(ポケモン風に)

私たちは今回静岡大学の資料をあたるにあたって、ある人に協力を仰いだ。

そこにいたのは静岡大学広報・基金課でこのメルマガを担当している松本さん。

(松本さんへのインタビューもぜひ読んでください

ね!→https://p.bmb.jp/bm/p/bn/htmlpreview.php?

i=shizuokakikin01&no=all&m=39&h=true)

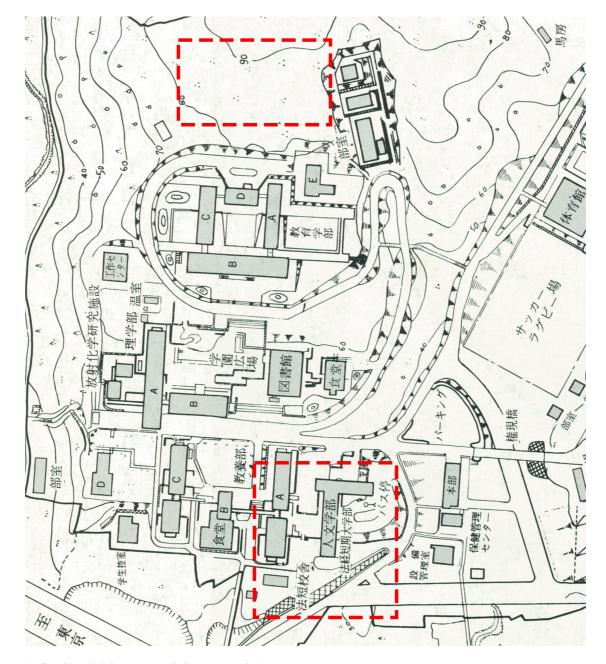
松本さんはこの企画の構想段階から参加してくれていて、今回の調査にも協力してくれた。

今回は松本さんが持ってきてくれた資料から、静岡大学のキャンパスの変化を 一緒に追ってみることにした。





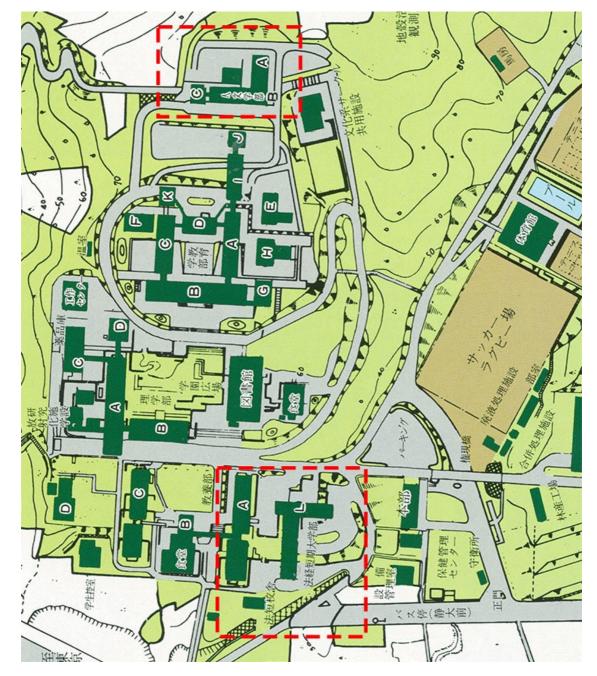
松本さん:まず、静岡大学が今の大谷の位置に来たのは1970年ごろでした。 この時はまだ、今の教育学部棟がある位置から下の部分だけで大学が成り立っ ており、現人文E棟は今はない法経短期大学部の建物として使われていまし た。



出典:静岡大学概要(1975)裏表紙,図を一部修正

小出:つまり、当時の人文学部生は、今ほど山登りをしなくてよかったんですね。それは最高ですね。

松本さん: まあ、1980年代には今のように山の上に人文棟がA棟からできていくんですけどね。理由は定かではないですが、共通教育L棟に人文の学務が今もあり、1980年頃の共通教育L棟はどのように使われていたかについては、より詳しく調べてみないと私ではわからないですね。



出典:静岡大学概要(1989)p.23,図を一部修正

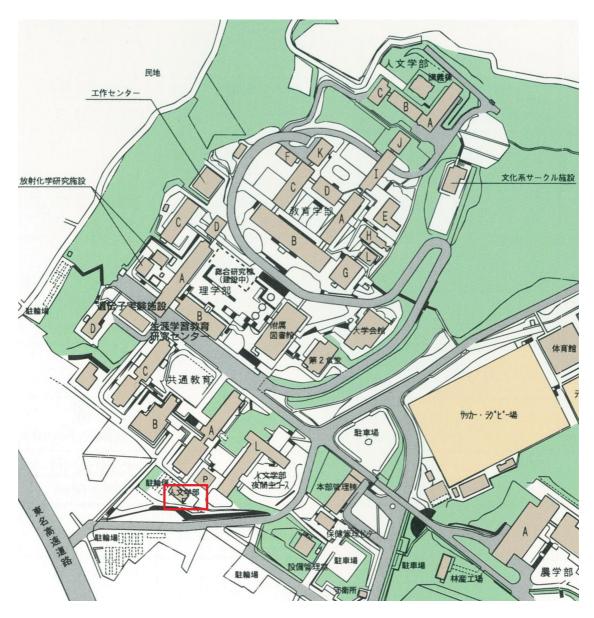
小出:現時点では、人文D棟の謎よりも、人文学部生が1980年代から山登りを しなくてはならなくなったということ、逆に言えばそれ以前は今ほど登らない で済んでいたという事実に気持ちが持っていかれています......。

松本さん:ちなみに、1995年には教養部(かつて入学後2年生までは全学生が教養部所属となり、工学部の学生も静岡キャンパスで学んでいた)が廃止されて、1999年には法経短期大学部も廃止。今でいう人文E棟、当時の法経短期大学部の建物がこのタイミングで空くわけですね。

小出:なるほど。その後の変化が鍵ですね。

松本さん:他の大学の変化としては、教養部廃止と同じ頃に人文の夜間主ができていますね。そして……あ!2001年!ここで何も書いてなかった法経短期

## 大学部のあった場所に人文E棟という名がつけられてます!



出典:静岡大学概要(2001)p.42,図を一部修正



出典:静岡大学概要(2001)p.42,図を一部修正

小出:なななな、なんで?!

松本さん:なんででしょう……(笑)。E棟のEにはなんらかの意味があるのかな。

小出:つけられたからには何か意味があるんじゃないかと思ってしまいます。

松本さん:いかがでしょうか。ここでひとまず仮説を立ててみませんか。

小出:賛成です!

――こうして、私たちは議論の末、3つの仮説にたどり着いた。

仮説1 経済の「E」説 経済学科は今も近くにある共通<sup>L</sup>棟を使っているし、経済の英単 語EconomyのEなのではないか。(法経短期大学部の跡地だし)

仮説2 D棟まである共通教育棟の流れで近くだからEとつけられた説 共通教育棟は現在D棟まであり「場所が近いから人文棟だけど、Dの続き のEにしておくか!」となった。

仮説3 山頂にある人文大講義室を人文D棟と捉える説(これが小出イチオシ 説!)

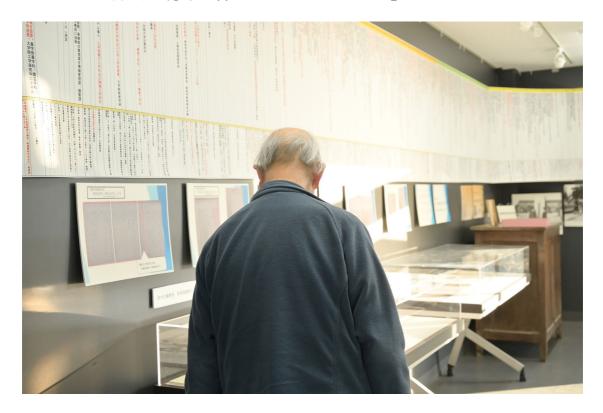
人文大講義室、大(ダイ…DAI…)講義室……「D棟!」と考えれば、次のアルファベットの人文E棟があるのは自然な流れ!

一同:で、これをどうしましょうね.....?

なんとか<sup>3</sup>つの説を立てたものの、ここから調べる方法に行き詰ってしまった 私たち。

そこで、松本さんはひらめいた。

「もしかして、あの方なら答えがわかるかも……!」



▲後ろ姿でどなたか分かった人は静大レベル高し!

今号はここまで!

次回は【あの方】に話を聞きに行ってきた様子をお届けします! 急展開をむかえた「人文D棟の謎」、次回完結編をお楽しみに~!





静岡大学ゆかりの会では、会員の皆さまからの情報提供、ご感想等をお待ちしております。

情報提供、ご感想等はこちらから

## ー リンク一覧 ー







◇お問い合わせ 静岡大学 広報・基金課 基金係 TEL:054-238-5183

Email: yukarinokai@adb.shizuoka.ac.jp

- ※本メールマガジンを無断転載することは禁止されております。
- ※メールマガジン ニュース・イベント投稿フォームは <u>こちら</u>から
- ※メールマガジンの配信停止(ゆかりの会の退会)は こちらから